

虹

みなさんとの架け橋

このページはみなさんの声で作るページです。

議会傍聴者に限らず、議会に対するご意見や議会だよりの感想などもお待ちしております。
メールやFAXでお気軽にお寄せください。

今回は、添田町二十歳のつどいに参加された皆さんに将来の夢などを聴きました。
ご協力ありがとうございました。



山本 耀太さん

* 添田町の好きなところは
地元の人が温かく、元気なシニアと
若者の交流があるところ

* 将来の夢は
公務員



植田 訊太郎さん

* 添田町の好きなところは
友人・地域の人に人情が
あるところ

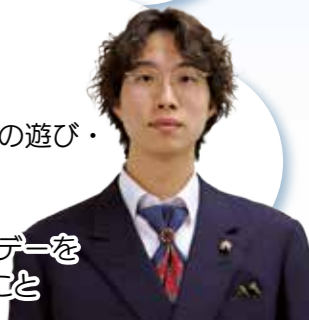
* 将来の夢は
25歳までにBARを開くこと



山崎 夢瑠さん

* 添田町の好きなところは
自然豊かなところ

* 将来の夢は
アニメーター
福岡でもアニメーションを
制作したい



畠田 拓海さん

* 添田町の好きなところは
触れ合えない動物・河川の遊び・
自然と触れ合えるところ

* 将来の夢は
カナダでワーキングホリデーを
経験し、海外で活躍すること



高口 心輝さん

* 添田町の好きなところは
空気がおいしく、イベントが多く
若者が活躍できる行事が増えて
いるところ

* 将来の夢は
地域医療の放射線技師

編集後記

2月の厳しい寒さの中、
甘く上品な香りを漂わ
せる鰯梅の花が見頃を迎
えています。
冬の終わりと春の始
まりが交差するこの季
節、皆様におかれまして
も、この花のように凛と
した姿で日々の困難を乗
り越え希望を見出せる
ことを願っております。
本号も皆様のお役に
立てる情報を詰め込み
ました。
一読いただければ

幸いです。
鰯梅の花言葉は「奥ゆ
かしさ」
冬の寒い時期に他の花
に先駆けて咲く姿や控え
めながらも甘い香りを放
つ様子に由来します。
(吉木)

広報広聴常任委員会
委員長 池口大和
委員 吉木清文
委員 合戸精一
委員 中嶋浩二
委員 畠田勝廣

そえだまち議会だより こんにちは議会です。

No.190
R8.2月発行



第1回 住民と議会のカタリ場 参加者の皆さん



ココみちよってね (コンテンツ)	
住民と議会のカタリ場開催	2
12月議会開催	4
視察報告	10

こんにちは議会です。

190号 / R8.2月発行

発行 / 添田町議会

編集 / 広報広聴常任委員会

福岡県田川郡添田町大字添田2151番地

☎ 0947(82)4001

FAX 0947(82)2869

ホームページ http://www.town.soeda.fukuoka.jp

ご意見・ご感想をお寄せください

FAX 82-2869 E-mail:gikai@town.soeda.fukuoka.jp

Fontworks ユニバーサルデザイン(UD)の考えに基づいた
UD Font 見やすいデザインの文字を採用しています。

メインテーマ
公共施設の利活用
今後の道の駅

第7回！

住民と議会 ～未来

のカタリ場 会議～開催！

in
オークホール



竹村さん(伊原)

初めて参加、
いろんな話ができてよかった。
声をかけて多くの人たちにも
来てもらいたい。

英彦山には歴史があり
天狗や修験者の魅力もあります。
全国から人を引き寄せる
力があると思う。



古賀さん(落合)

いろんな人と
意見交換ができて良かった。
みんなの添田を思う気持ちが
伝わった。



古河さん(中元寺)

テーブルトークの時間が
もう少し長ければよかった。
子育て世帯の人
も気軽に参加できれば
良いと思う。



穴井さん夫婦(野田)

初めての参加ですが
大変勉強になった。
糸田町の参考にしたい。



井手元 議長

糸田町議員の
方々



森下 議員

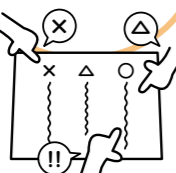
町民の意見を
議員が聴く機会を
作っているのが素晴らしい。
議員がよく勉強し
質問に適切に答えていた。

頂いた御意見の行方

テーブルトーク
まとめ



委員会で
検証・調査



町への提言



意見の実現



HP・広報で
報告



11月15日、オークホールにて「第7回住民と議会のカタリ場」が、21名(視察参加の糸田町議員3名を含む)が参加し、開催されました。今回は初の試みとして、メインテーマを各常任委員会の重点施策である「公共施設の利活用(学校跡地を含む)」と「今後の道の駅」の2点に絞り意見を交わしました。



テーブルトーク

皆さんのご意見

今後の道の駅

- 第2駐車場の認知度が低いのでは
- 雨天でも利用できる遊具施設を
- コンビニ・ATMが欲しい
- バイクや自転車の駐輪場を増やしてほしい
- 有名なテナントを誘致してほしい
- 河川敷で遊べる場所ができないか
- パン博のようなイベント開催を

公共施設の利活用

- 地域行事に利用できる場所
- 運動場をドクターヘリの着陸場に活用
- 防災施設(避難所)に活用
- 自然を生かした観光施設に
- スポーツジム、各種スポーツができる施設
- 落合小のプールをヤマメ・イワナの養殖場に

その他の意見

- 空き家対策
- 定住
- 交通
- 道路・河川維持
- 英彦山振興



各テーブルトークまとめ



多くの意見が飛び交う

補助対象	①町内にある農地・農業用施設（水路・農道・水門など）
	②復旧工事の経費が1か所あたり10万円以上40万円未満のもの（業者等からの見積書により確認。）
	③原形復旧であること
	④災害発生年度中に完成できること

④農地等小規模災害復旧事業費補助金



法面が崩壊した林道 湯の谷吉木線

③林道施設災害復旧事業

議員 この構想を策定するにあたり、町民に意見を聞くことはあるか。

町 保育園利用の保護者や関係団体の職員、地域の人がアンケート実施を予定している。

議員 策定委員会のメンバー構成は。

町 議員・行政長・民生委員の代表などを考えている。

議員 ワーキングチームの構成は。

町 福祉環境課、健康子育て応援課、社会教育課の職員を予定。

議員 今後の流れを詳しく聞きたい。

町 関係各課でワーキングチームを結成し、基本構想の素案を作り、策定委員会に意見を聞く流れになっている。

⑤健康子育て福祉ゾーン基本構想策定事業



施設	指定管理者
たから保育園	一般財団法人添田福祉会 理事長 諫山 哲朗
くるみ保育園	
みどり保育園	

保育園3か所の指定管理者を決定しました。指定期間はいずれも令和8年4月1日～令和13年3月31日までの5年間はです。

その他の議案
指定管理

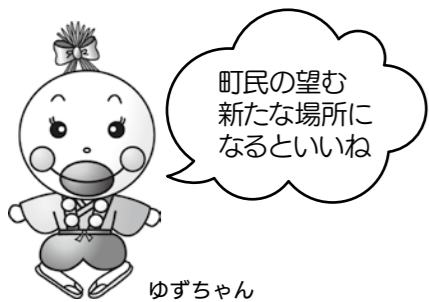
賛否が分かれた議案

畠田議長は採決に加わりません。ただし、賛否同数時のみ表明し、議案の可否を決定します。

賛成：○ 反対：×

議案名	議員名	合戸	白石	櫻木	永沼	中嶋	武貞	山本	吉木	池口	畠田
田川地区斎場組合規約の変更について		○	○	○	×	○	○	○	○	○	-
田川地区斎場組合の解散について		○	○	○	×	○	○	○	○	○	-
田川地区斎場組合の解散に伴う財産処分について		○	○	○	×	○	○	○	○	○	-
田川地区広域環境衛生施設組合の共同処理する事務の変更及び規約の変更について		○	○	○	×	○	○	○	○	○	-

討論 上記二次元コードより、31分25秒ごろから開始 ※上記以外の議案は全会一致で可決しました ※表記は正式議案名ではありません



工事の契約

施設名 町民会館の解体
金額 8646万円
相手 進建産業株式会社

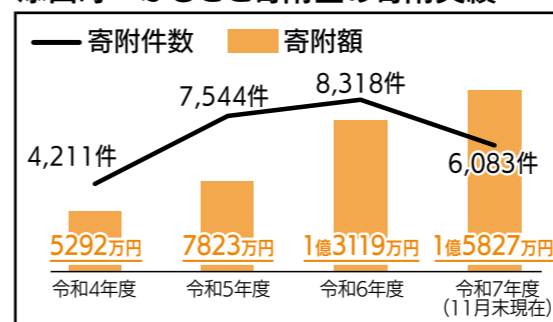
令和7年11月7日に臨時会を開催しました。議案は契約1件を審議し、可決しました。

第1回臨時会

補正予算の主な事業

事業名	金額	事業内容
①ふるさと寄附金事業	3837万円	ふるさと寄附金の増加を見込んで必要経費を増額します。
②公共土木施設災害復旧事業	5456万円	令和7年8月に被災した道路1か所・河川2か所の計3か所の災害を復旧します。
③林道施設災害復旧事業	2000万円	令和7年8月の豪雨による林道災害を復旧します。
④農地等小規模災害復旧事業費補助金	27万円	農地等で発生した被害額40万円未満の災害復旧費の半分を町が補助します。
⑤健康子育て福祉ゾーン基本構想策定事業	112万円	町民会館跡地周辺を、複合型福祉関連施設として整備するための会議の経費や、デザイン図の作成委託料です。

添田町 ふるさと寄附金の寄附実績



議員 令和7年度の寄附額は去年より増加しているか。

町 令和6年度は約1億3000万円だったが、令和7年度は2億円を超える見込み。

①ふるさと寄附金事業

質疑 委員会Q&Aなど

②公共土木施設災害復旧事業



護岸が崩壊した一ノ宮川



路肩が崩壊した駒啼・芝峠線



護岸が陥没した一ノ宮川

町政を問う！！



氏 名	質 問 項 目	ページ数
山本 徳和	● カウンセラーの活用について	7ページ
永沼嘉代子	● 公共交通について ● 町民のための住宅リフォーム制度 ● 町民ひとり1万円の物価高騰対策支援を	
中嶋 浩二	● 旧添田小学校跡地利活用に ついて	8ページ

※一般質問とは、毎年3月、6月、9月、12月に開催される定例会で、議員が広く町政全体のことについて町に対して説明を求めたり、疑問を聞くことをいいます。

- 内容を掲載しています。
- 内容の掲載はありません。動画ではすべてご覧いただけます。

まちの未来がよくみえる👁️👁️
議会や委員会の傍聴においでください
次回の定例会は3月です

詳しい日程は議会ホームページで確認いただくか、議会事務局にお問い合わせください。

- お問い合わせ** 議会事務局 TEL 82-4001 (直通)
- 傍聴受付方法** 役場3階の議会事務局にお越しの上、傍聴申込書に住所・氏名を記入ください。



添田町議会HP
二次元コード



山本 徳和議員
やまもと のりかず

問 カウンセラーの活用



動画へGO

町長 子育てしやすい環境づくりを進めたい

山本 スクールカウンセラーの業務として、今後は教師や保護者も含めて、心理的支援やアドバイスが提供できるような体制づくりが必要ではないか。

教育長 教職員・児童・生徒相互の支援体制等の充実について、学校や教育関係機関と協議をしながら進めていきたい。

山本 第二期子ども・子育て支援事業における課題と、第三期事業計画において、基本理念実現の為、特に力を入れる取組は何か。

町長 多様なニーズが求められ、切れ目のない支援体制の構築が課題と認識している。

第三期計画では、持続可能な子育て支援体制の構築を目指し、デジタル化や地域の支え合いを生かした子育てしやすい環境づくりを進めていきたい。



子育ての楽しさを皆で共有！

山本 カウンセラーの先生が、保護者全員と関わることができ、連携しながら、新生児を対象とした、子育て支援事業を展開していくことが大きな柱になるのではないかと。

健康子育て応援課長 本町では、子育てに精通した関係機関と連携し、新生児の保護者に対する子育て支援を行っているが、新生児の保護者を中心とした施策のさらなる充実につながるような取組を検討する。



永沼 嘉代子議員
ながつま かよこ

問 西鉄バス廃止後バスの運行は



動画へGO

町長 3市町で利用しやすい運行を検討

永沼 西鉄バス廃止後の町バス運行について聞きたい。

①町に寄せられた苦情や相談の数と具体的な内容は、

②田川市・川崎町・添田町での、今後の運行の話し合いをしたのか。その進捗状況は。

③町長は現在の運行状況を見て、改善を考えているか。

まちづくり課長 ①「バス停を復活してほしい」が多く「バス停が分かりづらい」「バスの時刻が合わない」など30件の苦情・相談があった。

②川崎町とは4月以後3回行っており、そのうち2回は、県の交通政策課も参加し、今後の共同運行に向け協議している。

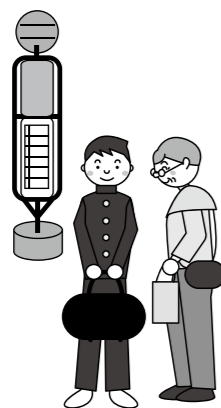
12月からは田川市も加わり、次年度に向けて、新たなバス停設置や、始発や最終バスの増便など、利用しやすいバスの運行を検討していく。

町長 ③基本的な運行はデマンドタクシーが適正で期待できると考えている。

永沼 田川市・川崎町・添田町の定住自立圏を促進し、田川の幹線として予算化し実施して欲しい。

野田・峰地・不動地区のバスの巡回についての進捗は。

まちづくり課長 デマンドタクシーの拡充、タクシー助成券の充実を検討する。



その他の質問

- ・町民のための住宅リフォーム制度
- ・町民ひとり1万円の物価高騰対策支援を



研修

コミュニケーション研修 「対話と発信力の向上」

令和7年11月21日、川崎町勤労青少年ホームで田川郡町村議会議長会が主催する議員研修に参加しました。
株式会社凛華社代表取締役 竹原裕美氏から研修を受けました。

町議会議員は、
地域における
オピニオンリーダー

▼地域住民から信頼される議員になるためには…
住民の声を受取り、行政に届け、時には町全体の意識や判断を方向づける存在、その一言・その姿勢が、町の未来と信頼を左右する立場にある。誠実さを失わず、視野を広く持ち、行動で語る人が、信頼を集める。

一口メモ

オピニオンリーダーとは
集団の意志決定に関して大きな影響を及ぼす人物のこと。



中嶋 浩二 議員

問 添田小学校跡地を
新庁舎用地に

町長 総合的勘案しながらも
有力候補地



動画へGO

中嶋 11月26日に旧添田小学校の跡地利用の説明会に出席した。参加者が少なく、私を含め5名で、参加者から不満の声があったが、今後説明会はどのように行うか。

私の提案として、旧添田小学校は町の中心部にある広大な敷地を有する町有地であり、役場庁舎建て替え用地としてストックし、建て替えまでの期間の利活用を検討してはどうか。

現庁舎の法定耐用年数は60年であり、現在50年が経過している。10数年後には建て替えなければならず、困難な課題は財源と候補地ではないか。候補地は町中心部である添田小学校跡地が最適地と考える。問題点は借地の部分をどのように対処していくのか。

町長 説明会は資料の収集、広報等も考える機会を設けたい。旧添田小学校は行政活用を前提に、新庁舎の有力候補地という意見もある。私も同じような考えであり、総合的に対応していく。

学校教育課長 敷地の800㎡を地権者から借り上げている。令和9年12月31日の契約終了までに、折衝を進めていく。



新たな活用が望まれる旧添田小学校

研修

誰のための議会が 議員が成長するには

令和8年1月9日、福岡市において、福岡県町村議会議長会主催の研修会に参加しました。
福岡県会津若松市議会 元議長 目黒章二郎氏を講師に迎え、研修を受けました。

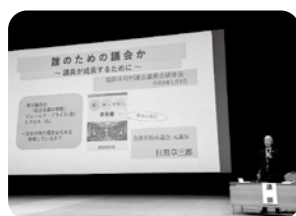
研修のポイント

- ▼議会は三つの役割がある
 - ①行政監視機能
 - ②政策立案機能
 - ③民意反映機能
- いずれも、住民福祉の向上を目的としている。
- また、個々の議員が役割を果たすことも重要だが、議会全体がチームとして合意形成を図り、各機能を発揮すること、より大きな力となる。
- ▼議会改革をどう進めるか
 - ・新人議員の研修は、先輩議員が講師を務めることで、実践力の向上につながる。
 - ・委員会審議は、質問にとどまらず、議員間の討議を重視する。

研修を終えて

議案については、賛否を示すだけでなく、議員間討議を通じて附帯意見や修正、要望的意见まで行うことが重要であると感じた。

また、地方財政の専門家を招いて、財政分析の必要性も認識した。



議員間討議が、議会の力を高める

議長ノート



議会の代表として、活動報告をお届けします(畠田)

新しい年になり、早いもので1か月が過ぎました。議会議員の任期も残り半年、悔いを残さぬよう最後まで全身全霊で取り組んでまいります。

寒さが厳しくなってまいりました。お体にご自愛ください。



全国町村議会議長から感謝状を受領

主な活動

- 11月 2日…上中元寺薬師堂大祭
- 11月 4日…福岡県議長会正副会長会議・理事会(福岡市)
- 11月 5日…田川地区暴力団等追放総決起大会(川崎町)
- 11月11日…全国議長会自民党幹部との懇談会(東京都)
- 11月12日…第69回町村議会議長全国大会(東京都)
- 11月17日…全国過疎地域連盟第60回総会(東京都)
- 11月18日…地元選出国会議員との懇談会(与党)(東京都)
- 11月19日…地元選出国会議員との懇談会(野党)(東京都)
- 11月21日…添田町金婚及びダイヤモンド婚祝賀式
田川郡町村議会議員研修会(川崎町)
- 11月29日…ふる里まつりオープニングセレモニー
- 12月17日…福岡県議長会議長会事務局長との打合せ
- 12月22日…田川郡町村議会議長会正副会長会議・議長会議(田川市)

令和8年

- 1月 7日…九州各県議長会協議会(長崎県)
- 1月 9日…福岡県町村議会議員研修会(福岡市)
- 1月11日…添田町消防出初式
添田町二十歳のつどい
- 1月15日…福岡県介護保険広域連合田川桂川支部運営委員会(田川市)
- 1月20日…福岡県議長会正副会長会議・理事会(広川町)
- 1月26日…鹿児島県南大隅町議会視察受入

視察レポート 先進地に学べ

“学ぶ”→活かす議会に!!

令和7年10月
21~23日

すべてを
備える
道の駅

長野県佐久穂町 道の駅 八千穂高原

道の駅「八千穂高原」には、直売所、食事処、アウトドアショップ(モンベル)、ビジターセンター、コンビニエンスストアなどが整備されており、2階には屋内交流スペースも完備されています。

また、屋外では車中泊が可能なほか、今後は河川公園の整備も予定されており、多目的に利用できる魅力あふれる道の駅となっています。

モンベル・コンビニが
大好評



販売コーナー毎に
責任者のセンスで陳列



ビジターセンター



レンタルサイクル完備



車中泊用駐車場



屋内遊具広場

視察を踏まえ、町に問う

議会 今回の視察では、多くの先進的な取り組みを学ぶことができた。

昨年議決した「歓遊舎ひこさん周辺再整備ビジョン」を踏まえ、これらの事例を今後どのように施策へ反映していくか考えを聞きたい。

町 先進事例で展開されている、地域資源を活用した効果的な取り組みや、集客・運営の工夫といった具体的な手法を伺うことができ、大変参考になった。

道の駅「歓遊舎ひこさん」の魅力向上につながるよう、今後の検討に生かしたい。

ポイントはココ!

- モンベル・コンビニの誘致に成功した
- 雨天時でも、2階の遊具施設が使える家族に好評
- ビジターセンターは、交代制で360日オープン
- 車中泊施設のリピーターが、定着している
- 各売場はコーナー毎に、責任者を決めている

議員の感想

- コンビニ・モンベル・シャワー室の併設に驚いた
- 2階のスペースは、天候・四季を問わず使えて良い
- ビジターセンターでは、周辺町村の観光案内も無償で引き受けることは評価できる
- 空きトラックを活用してコストを抑え、全国の名産販売でさらに集客増を図っていることは名案

当委員会では、長野県を訪問し、重点調査事項である「道の駅」の先進事例を学びました。視察した2か所はいずれも、地域資源を最大限に活かした魅力ある道の駅運営を行っています。

ジビエに
特化した
道の駅

長野県長野市 道の駅 中条

道の駅「中条」は、有害鳥獣であるシカを名産として位置づけ「ジビエ加工センター」で加工した食品を直売。商品は人気を博しています。

また、前を走る道路は、白馬村や日本海側へと通じる主要ルートで、かつては有料道路でしたが、近年無料化されたことで交通の利便性が大きく向上しました。これにより通行量は年々増加しています。



鹿肉スライスなど豊富な商品が並ぶ

ポイントはココ!

- ジビエ加工センターは、長野市が整備している
- 安全なジビエを提供するため、認証を取得済
- 栄養成分を公表して、安心感を与えている
- 添田町のように、ほ場を囲む有害鳥獣ネットが整備されていない。しかしシカが捕獲できるのは、需要と供給の均衡がとれている
- 子どもたちにも親しんでもらうため、ジビエ給食を提供している

シカ肉の優れた栄養素

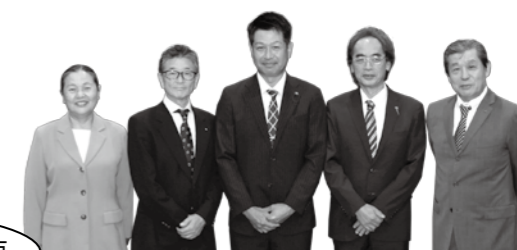
シカ肉は高タンパク・低カロリー
低脂質なヘルシー食材



議員の感想

- 地元の祭を、道の駅に併設したイベント広場で開催し、生産者との絆を築いている点が参考になった
- 鹿肉バーガーに豚肉を混ぜ、食味を良くして売上を伸ばしている工夫に感心した
- シカ肉加工品は、品揃えが豊富でいろんな食品店に販売する点に魅力を感じた
- ジビエ料理の安全性に懸念を持つ消費者に、不安を取り除くための「認証」取得や、優れた栄養素としてのアピールはとても印象的に感じた

産業厚生常任委員会



ジビエのリーフレット

視察レポート 先進地に学べ

広報広聴常任委員会

11月
18～20日



読みやすさをとことん追求

－ 奈良県王寺町 －
〔王寺町議会〕

全国300以上の町村議会の議会広報紙から、2年連続で10位に入選し「町民を主役としながら議会の役割をしっかりと伝える紙面」などの評価を受けている。



様々なテクニックを学ぼうと興味津々

ポイントはココ！

- ターゲットをしっかりと絞る
- 広報モニターで住民の意見も反映できる
- 全部のページをめくりたくなる工夫がされている
- 色はたくさん使うと読みにくくなるので2色で十分

議員の感想

- 使う言葉も、もっとシンプルにわかりやすくしていきたい
- 読みやすく変更できるところから早速取り組んでいきたい
- 住民にもっと登場してもらうように工夫していきたい

“学ぶ”→活かす議会に!!

青空議会

－ 京都府南丹市 －
〔南丹市議会〕

地域のお祭りで「出前でおしゃべり青空議会」や、学生との「なんたん未来会議」を開催したり、積極的に広聴活動に取り組んでいる。



たくさんの質疑にて疑問点を深堀り

ポイントはココ！

- 失敗を恐れずに色々を試す
- 待っていても「声」を拾うことができない
- 議会を知ってもらう努力を惜しまない
- 若者の柔軟な意見を議会にも反映

議員の感想

- 待つのではなく、議会側から外に出ていくことの重要性を再確認
- 新たな視点で町を見つめ直すために、町の子どもの意見も聴いてみたい
- 報告会には人は集まりにくいので、配信にて届けることも検討したい

総務文教常任委員会

11月
25～27日



廃校を宿泊型体験学習施設として活用

－ 栃木県塩谷町 －
〔星ふる学校「くまの木」〕

閉校となった熊ノ木小学校舎を活用し、宿泊できる体験交流施設として開業しました。町内住民、県内住民、東京・埼玉等の地域から年間約5,000人が利用する施設となっています。



各教室の活用方法を聴く

ポイントはココ！

- 天体ドームを敷地内に設置、星空観測なども実施可能
- 裏山をハイキングコースとして整備、体験メニューとして開放
- 東荒川ダムを活用したカヌー、サップ体験やツリークライミングなども体験できる

議員の感想

- 校区内で廃校活用の座談会などを何回も行うことが大切だと感じた
- 色々な意見・知恵を出し合い、専門家の意見を取り入れるのも必要
- 老朽化が著しい建物に関しては、解体も視野に検討することが必要

廃校を多機能型障害福祉事業所として

－ 栃木県大田原市 －
〔障がい者支援施設ヒカリノカフェ〕

旧蜂巢小学校を活用し、社会福祉法人によって多機能型障害福祉サービス事業所としてカフェの運営、珈琲豆・焼き菓子等の販売を行っている。



施設の説明を受ける

ポイントはココ！

- 年間3万人を超える利用者、県外からの来訪者も多数
- 地域の人によるギャラリー、イベントスペースとして活用
- 障がいを持つ人の就労支援施設としても多くの雇用を生み出している

議員の感想

- 「母校を残したい」という愛着・思いを民間事業者がくみ取ったそうだが、本町の廃校も友好的に活用されることを望む
- 人口減少が進む、本町においてもヒカリノカフェのような廃校活用ができれば、地域の活性化、賑わい創出に大きく貢献できる

田川高校生職場体験

12月2日職場体験として、田川高校1年生 原口伊織さん、大坪綺輝さんの2名が広報広聴常任委員会の議会だより編集作業に参加し、議会だよりの感想や質問を受け、意見交換を行いました。



分からない表現や語句は？

記事を読んで初めて知ったことは？



大坪さん

旧態依然という意味は何ですか？

古い体質のことです。今までのやり方をそのままにしての意味です。



広報委員



原口さん

インクルーシブな町とはどういう意味ですか？

誰1人として排除することなく、社会や集団の中に受け入れる姿勢のことです。



広報委員



●原口さん
議会だよりを複数の人たちが話し合っ作っているのに関心を持ちました。全員が気持ちを込めて議会だよりを作っていることが分かりました。



●大坪さん
広報のページ決め・内容決めで「これは本当に地域の人たちにニーズのある情報なのか」と、委員の人が一生懸命真剣に話し合っているのを聴けてよかったです。



職場体験を終えて
感想を聴きました。

私たちも気付かない斬新な意見をもらい、今後の編集に役立てていきたいと思いました。

要望活動

地域の声を県へ届ける

産業厚生常任委員会では、令和7年12月18日、県道および河川を所管する「福岡県田川県土整備事務所」に要望活動をしました。

当日は、各種団体から事前に提出されていた要望書をもとに、現状や今後の対応方針について説明を受けるとともに、改めて要望を行いました。

要望箇所(一部抜粋)

- Q. 国道500号線「銅鳥居」から、英彦山方面道路1.6kmの拡幅は？
A. 現在、添田町が、用地買収するために国土調査を実施している。一定の時間を要するが今後も町と協議を重ねながら進めていく。
- Q. 県道英彦山香春線の拡幅は？
A. 道路用地の買収が完了し、すでに工事を開始している。
- Q. 県道添田小石原線・中元寺トンネルの拡張工事は？
A. 大規模な工事となり、多額の費用が必要。国道500号線の拡幅予定もあるので、今後の課題としたい。
- Q. 英彦山方面、国道500号線での、危険木の影響により、大型車が中央線を越えて危険なので伐採を
A. 早速伐採工事を開始した。



始まった危険木の伐採
(国道500号線落合)

特集 | 座右の銘から見る、議員の信念 その言葉に、その人らしさ



櫻木議員

陽はまた昇る

人生とはその人ごとに、登りあり、下りありで落ち込むこともありますが、必ず夜明けが来ます。何事もポジティブに!!



池口議員

まずやってみる

考える事も大事だけど、何でもやってみないとわからないので、行動を優先し挑戦から学ぶ姿勢を心掛けています。



白石議員

日々是精進

一日一日少しずつでも前に進めるように知識を身に付け、努力を惜しまないようにしたいと思います。



中嶋議員

頭を挙げて山月を望み 頭を低れて故郷を思ふ

いついかなる場合でも、故郷添田の事を一番に考えています。



永沼議員

わ 和して平和

世界のすべての地域に争いのない平和が広がり、誰もが安心して笑顔で生きられる社会が続くことを願っています。



畠田議長

人生山あり谷あり

人生において、辛抱あれば必ず報われると思います。



合戸副議長

ほうおんしゃとく 報恩謝徳

亡き両親、学生時代の恩師、役場在職中の上司、そして先輩議員の御恩に報いて感謝したいと思います。



吉木議員

いんとく 陰徳あれば陽報あり

人知れず善行を積み、いずれ必ず目に見える良い報いが、あると思います。



山本議員

人と出会って、自分に出会う

学生時代も就職後もそうですが、進学や異動等だけでなく、様々な出会いの中で自分の成長を感じています。



武貞議員

いち い ふんとう 一意奮闘

これまでも、添田町の自然や歴史を活かした町づくりを推進してきました。今後も継続し、まじめに頑張ります。